

# 薬剤師のためのインターネット研修（公益財団法人杉浦記念財団）にて 薬剤師向け市販薬乱用・依存のゲートキーパー研修の効果に関する研究 に参加された方へ

このたび、国立精神・神経医療研究センターが、薬剤師のためのインターネット研修（公益財団法人杉浦記念財団）にて、実施した「薬剤師向け市販薬乱用・依存のゲートキーパー研修の効果に関する研究」に関して、研究の一環として新たな解析を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

今回の追加解析で用いますのは、あなた様がすでにご回答いただいたアンケートデータですので、この研究の実施について、あなた様に新たな負担や作業が発生することは一切ございません。ただし、ご自身のアンケートデータを研究利用して欲しくない場合は、お手数おかけしますが、以下の事務局までご連絡ください。なお、データ提供を拒んだとしても、あなた様は何ら不利益を受けることはございませんので、ご安心ください。

## 1. 対象となる方

2023 年 9 月 1 日より2024 年 3 月 31 日までの間に、「薬剤師向け市販薬乱用・依存のゲートキーパー研修の効果に関する研究」に参加され、初回アンケート（ベースライン調査）に回答された方。

## 2. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名：薬剤師向け市販薬乱用・依存のゲートキーパー研修の効果に関する研究

研究期間：2023 年 7 月 13 日～2028 年 3 月 31 日まで

研究代表者（研究責任者）：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

薬物依存研究部 嶋根卓也

## 3. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

情報等：初回アンケートで回答いただいた情報（ゲートキーパー関連の知識、ゲートキーパー自己効力感尺度、スティグマ尺度）

（取得方法）取得済み

#### 4. 試料・情報の利用目的及び利用方法

- ＊ 本研究の実施において、一部の文言が変換されたゲートキーパー自己効力感尺度の信頼性と妥当性を検証するため、既存のゲートキーパー自己効力感尺度との因子行動の相違を確認するとともに、ステイグマ尺度、知識スコアを用いて外的妥当性を確認します。
- ＊ この研究は、本来の研究目的であるゲートキーパー研修の有効性を評価する研究を達成するために必要となる新たな解析であり、本来の研究の一環として行われます。

#### 5. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

#### 6. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

所属：薬物依存研究部 氏名：嶋根卓也

電話番号：042-346-1869（直通）

e-mail: takuya@ncnp.go.jp